



2024年3月期 第2四半期
決算説明会資料

特種東海製紙株式会社(東証プライム：3708)

財務情報

販売価格改定により経常利益において増収増益

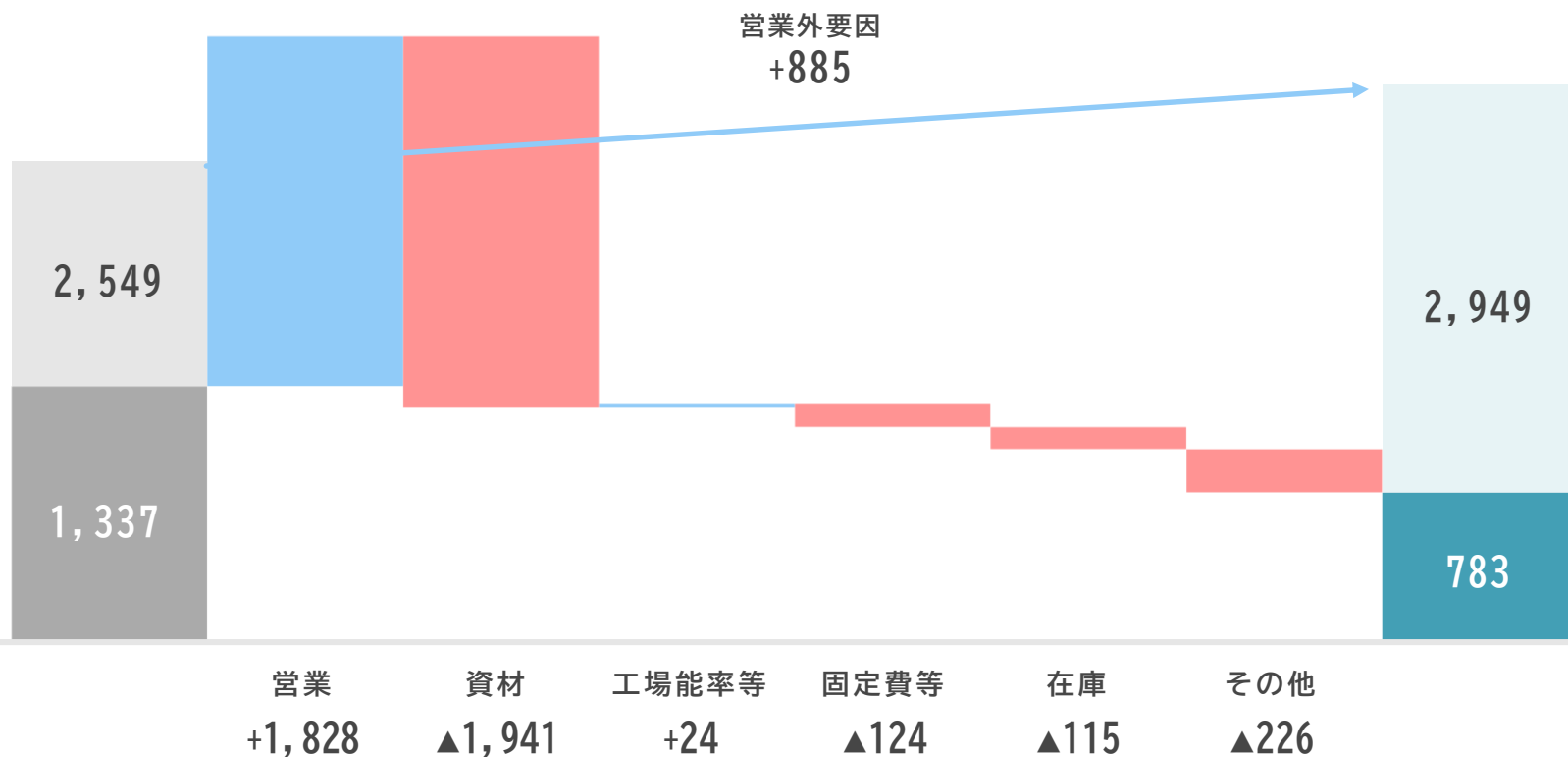
	23/3 2Q	24/3 2Q	前年同期比	
売上高	42,071	42,615	+544	+1.3%
営業利益	1,337	783	▲554	▲41.4%
経常利益	2,549	2,949	+400	+15.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,150	2,328	▲822	▲26.1%

環境関連事業に注力し新たな事業領域の拡大へ

		23/3 2Q	24/3 2Q	前年同期比
産業素材	売上高	21,846	21,372	▲474
	営業利益	520	521	+1
特殊素材	売上高	10,543	10,342	▲201
	営業利益	718	▲71	▲789
生活商品	売上高	8,576	9,022	+446
	営業利益	61	258	+197
環境関連	売上高	3,995	5,290	+1,295
	営業利益	▲34	23	57
消去等調整額	売上高	▲2,890	▲3,412	▲522
	営業利益	73	51	▲22
合 計	売上高	42,071	42,615	+544
	営業利益	1,337	783	▲554

利益の増減要因（対前年実績比）

販売価格改定は果たせたものの数量弱く営業利益は減益
持分法による投資利益は増加し経常利益は増益

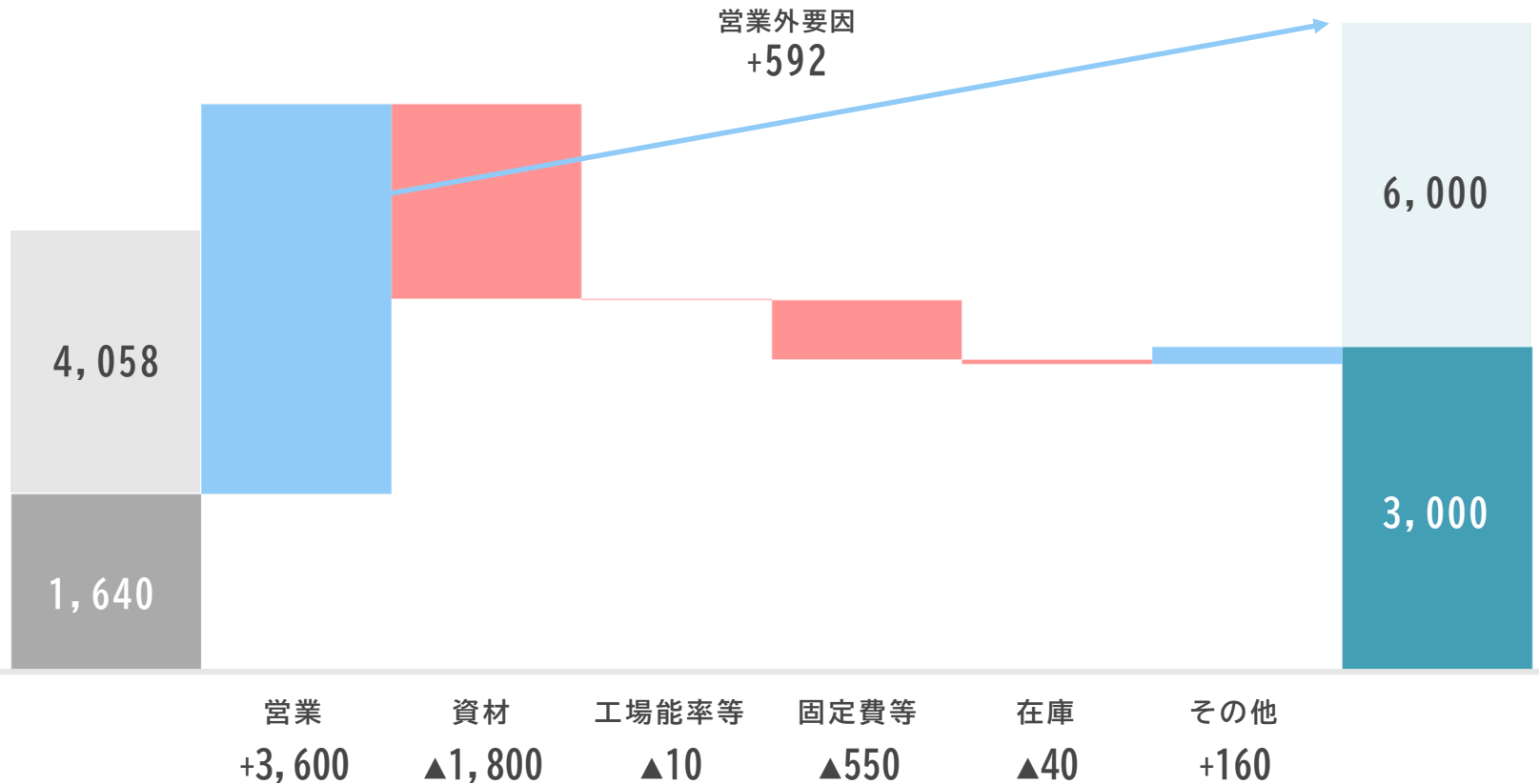


期初見込みから変更なし

	23/3	24/3 見通し	前年同期比	
売上高	84,130	90,000	+5,870	+7.0%
営業利益	1,640	3,000	+1,360	+82.9%
経常利益	4,058	6,000	+1,942	+47.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,130	4,000	▲130	▲3.1%

利益の増減要因（対前年実績比）

数量の増加はまだ厳しいも販売価格改定が通期で寄与し増収増益



事業戦略

当社グループの中長期事業戦略

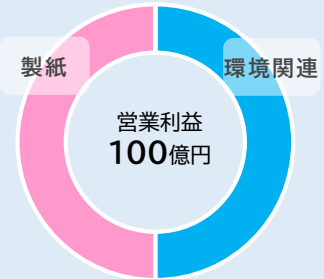
創業以来、あらゆる素材の紙化・バイオマス化を通じた社会・環境・文化への貢献

社有林の豊かな自然 製紙・加工の技術
木材資源活用への知見 品質管理のノウハウ
バイオマスエネルギー リサイクルへの知識

コア事業で培った活用資産

長期目標

将来の事業ポートフォリオ



社会への提供価値

地球環境との共生

- 低炭素への貢献
- 自然資本の価値提供
- 資源の有効利用
- 脱プラへの貢献
- 細やかな製品対応、サービス提供

地域・社会との共生

- 文化興隆への支援
- 安全と健康
- 多様な人財の活躍
- 生産性の向上

製紙事業の更なる推進

製品構成入替

新たなサテライト創出

両輪での成長

環境関連事業

リサイクルビジネスの高度化

社有林の有効活用

現状の事業ポートフォリオ



社会・顧客からのニーズ

社会課題

気候変動

生物多様性

資源循環

サプライチェーンマネジメント

デジタル化進展

健康安全

7つのマテリアリティ

コーポレートガバナンス、人材戦略

経営理念

ユニークで存在感のある企業集団として、社会と環境に貢献する

製紙事業の 更なる推進

製品構成入替

新たな
サテライト
創出

デジタル化の進展により紙パ事業は大きな転換期へ

創業以来続けてきた紙化・バイオマス素材化

デジタル化の進展



産業素材と生活商品は底堅い一方
特殊素材は苦戦

課題

“情報伝達媒体としての紙需要の減退”

対策

減退する商品から将来成長が見込める商品へのシフト

製紙分野では製品構成の入替・新たなサテライト創出を図る

製品構成の入替

デジタル化の影響を受ける製品群

通帳用紙

M I C R用紙

ファンシーペーパー
(出版向け)

O C R用紙

圧着ハガキ用紙

環境配慮に
焦点を当てた新製品

TOKYO™

FSC® 認証製品

デジタル社会でも
需要が見込める新製品

新規滅菌紙

ノンフッ素耐油紙等

新たなサテライト創出



循環型社会への
移行に伴う新たな顧客ニーズ

製紙事業からの派生 = サテライト



フィブリック



パッケージ



アラミドペーパー

生産体制の集約・ラインナップの見直し・価格改定で採算性改善へ

製品構成の筋肉質化

岐阜工場

一部を転抄

三島工場

- 工場の生産能力は約19 t / 日
色物ファンシーペーパーを中心に製造
- 三島工場への転抄準備を進めつつ
生産の継続 / 廃品を検討

- ファンシーペーパーの生産を集約する
ことで資産効率を上げるとともに
固定費を削減



価格改定

- 継続的に交渉を進めていた
価格改定は当第1 四半期に浸透

パッケージ事業ではシート + 立体成型物での提案・拡販活動を進める

最終ユーザーへの訴求

展示会など



商談機会の創出



2023年度上期
最終ユーザーとの接触
216件

新製品の投入

汎用型第2弾

- 「シルキーモウルド コクーン」
2023年6月にEC販売開始
- 滑らかな質感と繭を思わせる
柔らかな形状が特徴

採用事例



伊勢丹新宿店オリジナルブレンドインク
「ink mazeru」
(株式会社酒井様)

顧客視点に立った研究開発・市場開拓を進め製紙周辺の新規事業を探索



ゴミを減らすため
かさ張るトレイを
減容化したい…



リモコンケースを
紙化したいが
耐久力に不安…



包装から石油由来
素材を少しでも
減らしたい…

最終ユーザーが抱える課題

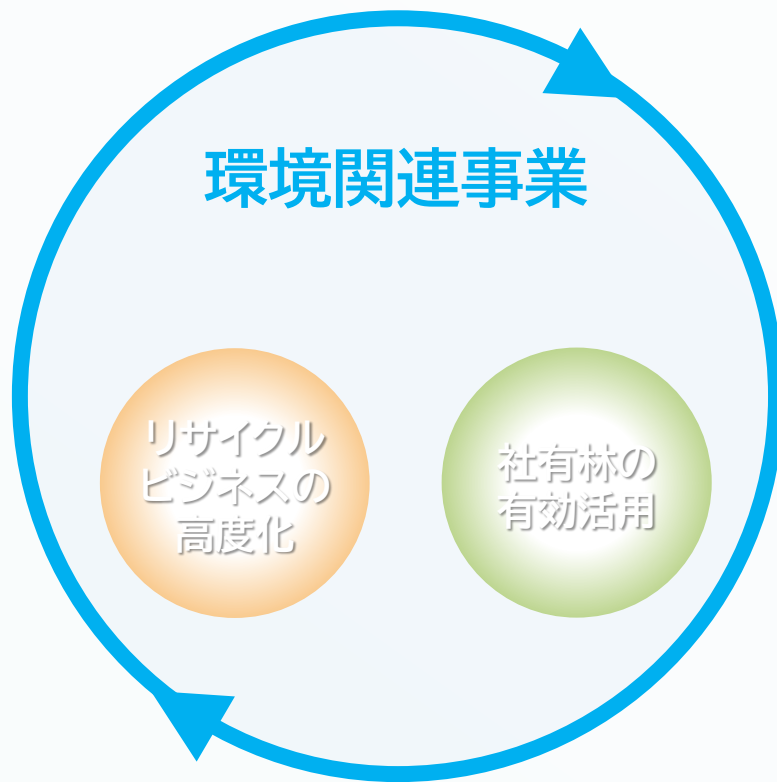
課題の解決 = 新たなサテライトを創出し続ける

まだ製品に活かしきれていない当社の技術・ノウハウ

環境関連事業

リサイクル
ビジネスの
高度化

社有林の
有効活用



将来の成長には製紙だけでなく**新たな事業領域の拡大**が不可欠

環境関連事業の狙い

4次中計

セグメント化

5次中計

駿河サービス工業のグループ会社化
ウイスキーの蒸留開始

6次中計

トーエイのグループ会社化

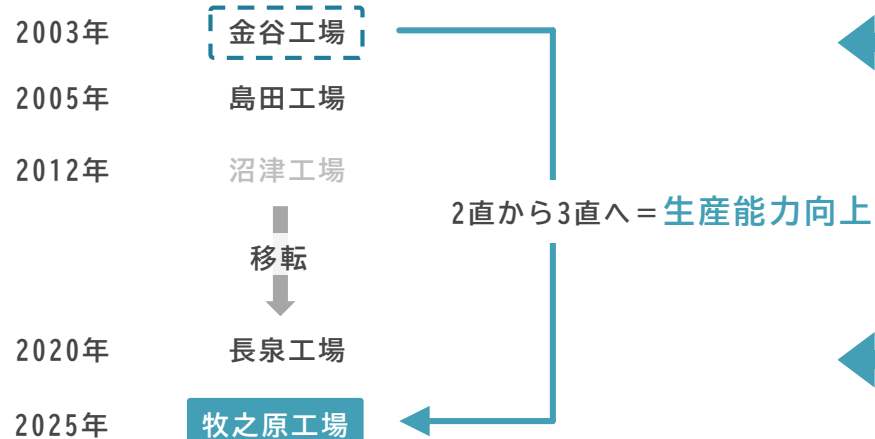
挑戦を続けてきた新たな事業領域 = 環境関連事業

製紙を起点とする経営資源を投入し**循環型社会移行に伴うニーズ**を捉える

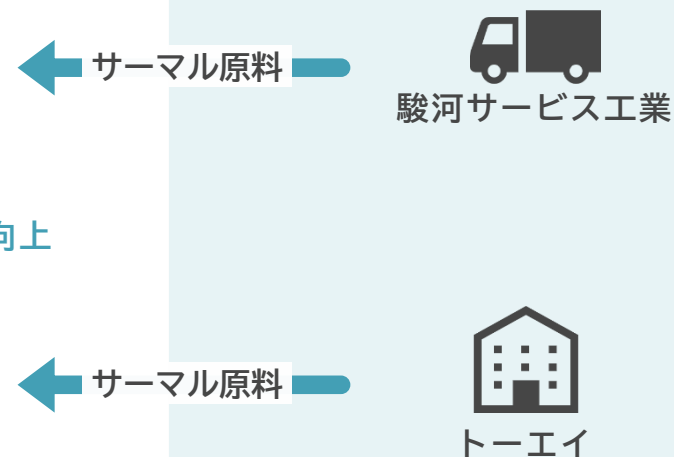
注力してきたサーマルリサイクルは増産体制を確立し更に強化

レックス金谷工場を移転し更なるRPF増産へ

勤務体制を変更することで生産力向上



廃プラ収集能力の強化

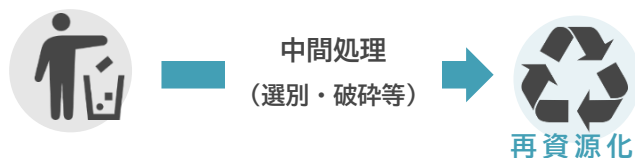


マテリアルリサイクルを更に進めるため駿河サービス工業・トーエイをグループ会社化

(2020年)

(2023年)

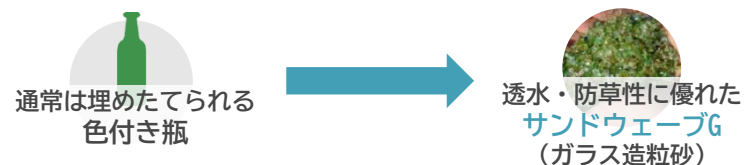
産業資源・プラスチック



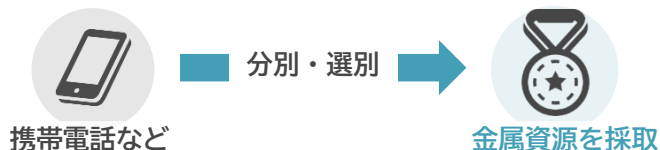
家電



ガラス



小型家電



墓石



トーエイはリサイクル以外にも地域に根付いた幅広い事業を手掛ける

航空機事業

自動化できないシーリング作業の
高いスキルとノウハウの蓄積



- 製造工場へ専門の人員を派遣
- 航空機の前後胴体をつなぐ燃料タンク部のシーリング作業

メンテナンス事業

下水道インフラ老朽化により
水回りメンテナンスは需要増



- 下水道の修復工事や浄化槽の清掃・点検

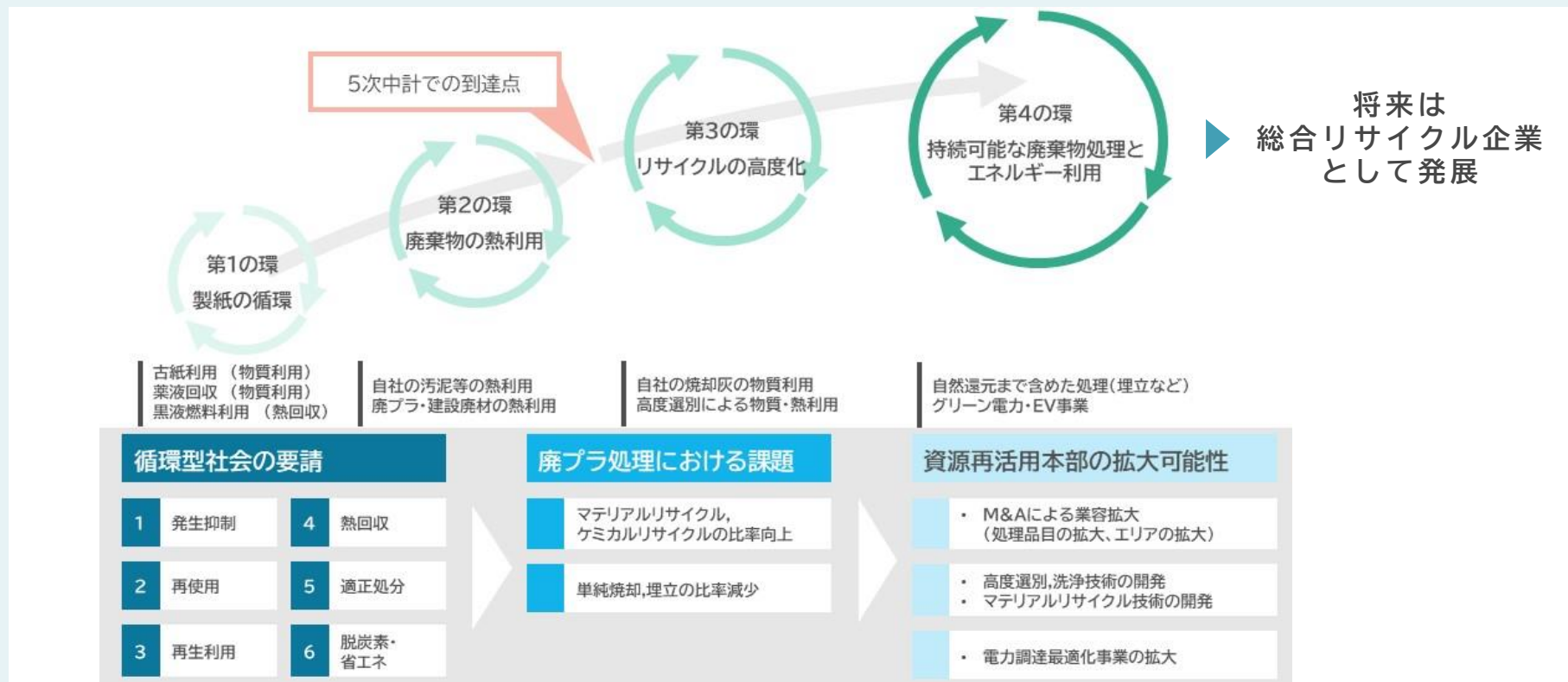
太陽光発電事業

自社拠点周辺に太陽光発電



- 発電容量は約2メガワット
- 全量を外部へ売電

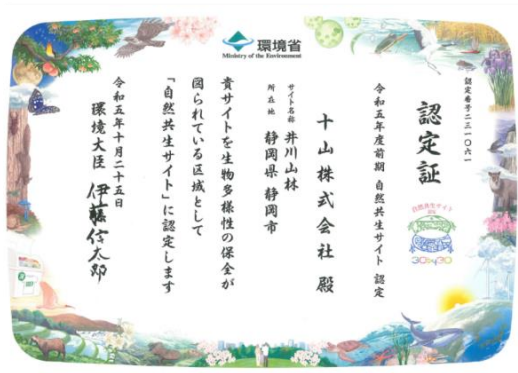
トーエイが加わったことで増収へ寄与、当社グループの新たな収益源化を目指す



井川社有林が持つ**自然価値**を社会へ還元していく

豊かな生物体系の価値

- 井川社有林が『**自然共生サイト**』＝民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域に認定



授与式の様子

CO₂の吸収・固定機能の価値

- 森林版J-クレジット対象範囲のCO₂吸収量を算定中(2023年度内)



大自然の恵みを利用したウイスキーを通じて自然価値を提供

2024年で蒸溜開始から3年経過、本格販売に向け土壌づくりを進める

ブランディング

- 2023年は3種類のニューボーンを販売
東京、静岡のバーを中心に知名度向上を図る



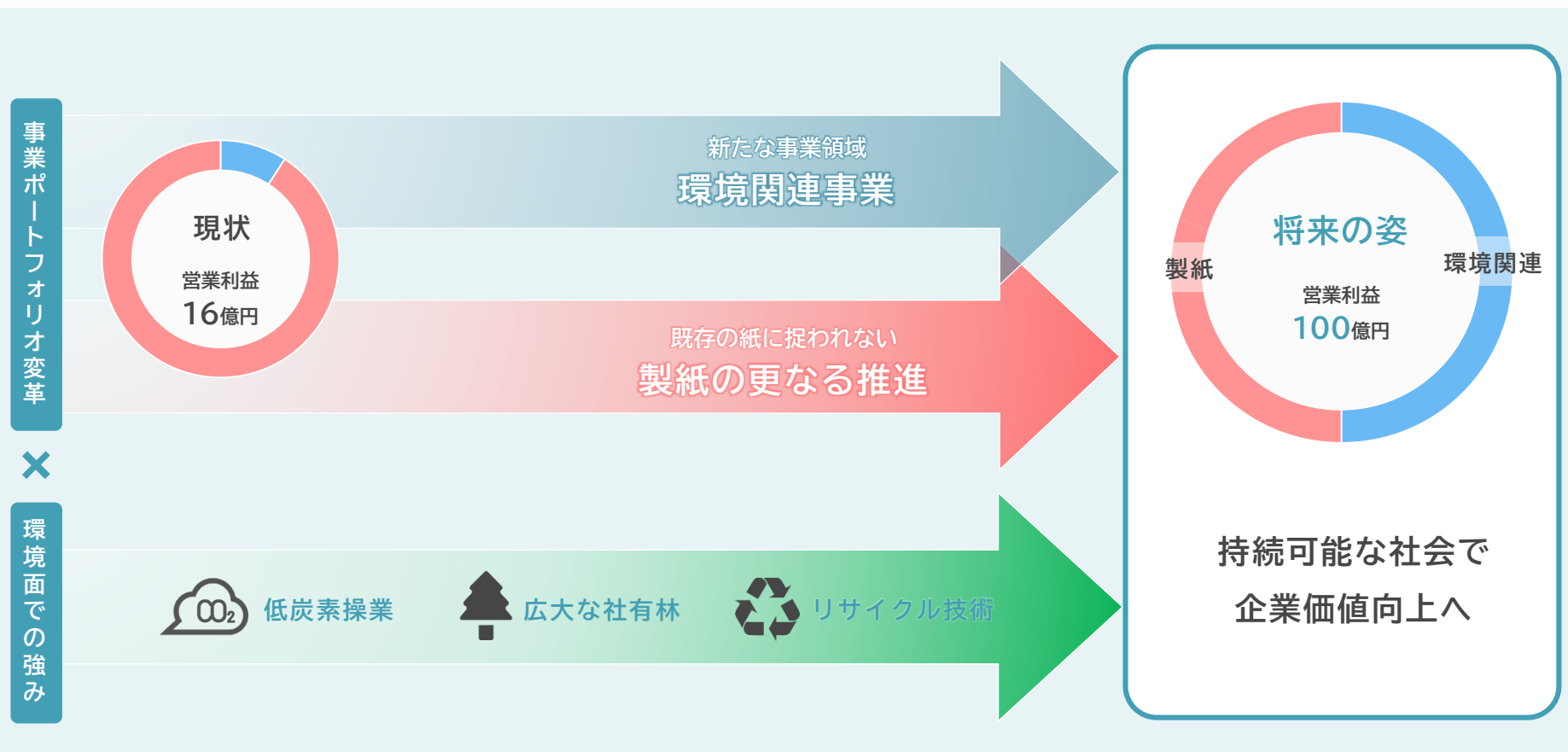
蒸溜所の増築

- 順調な生産状況を踏まえて
ウイスキーの貯蔵庫を増築予定

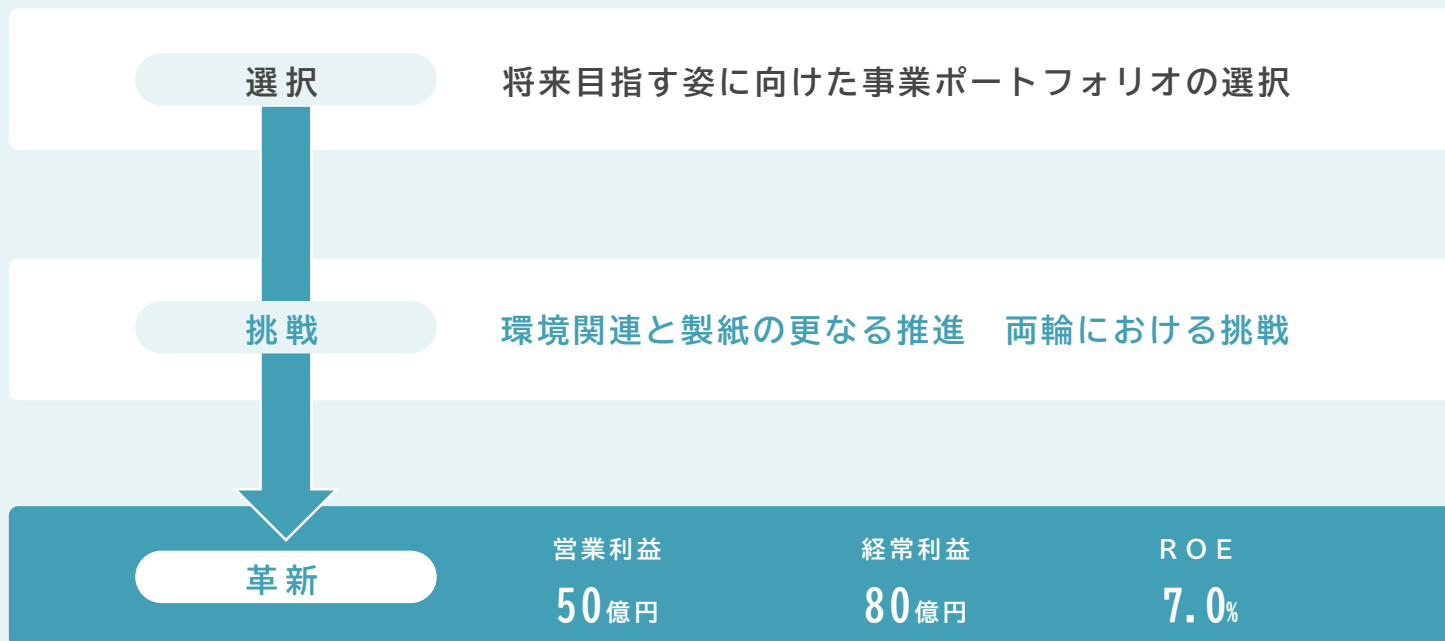


当社グループが目指す将来の姿

事業ポートフォリオを変革し更にサステナブルな企業集団へ



長期目標への通過点としての“選択と挑戦、そして革新”



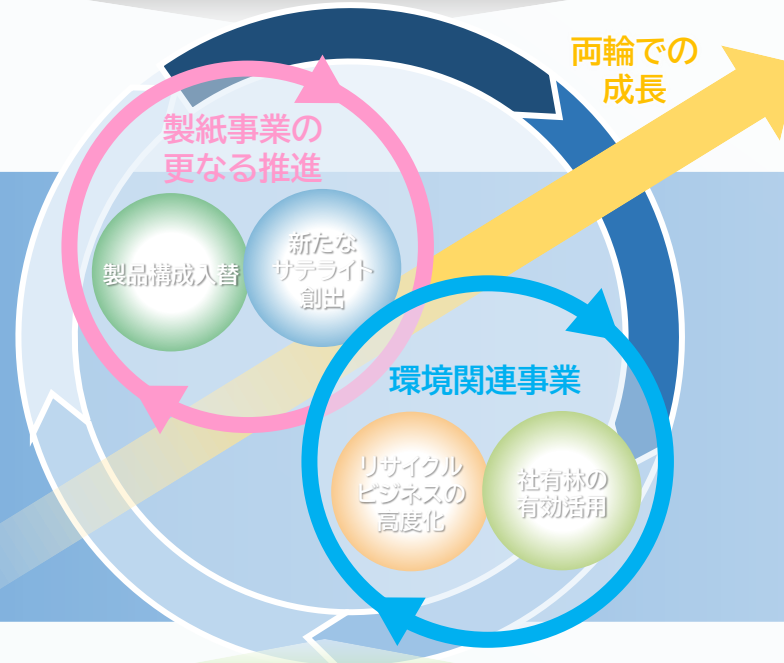
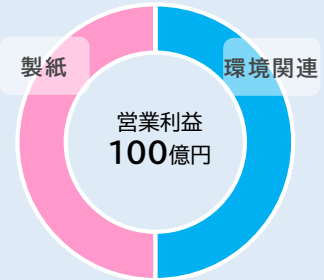
中長期的な企業価値の向上を目指す

創業以来、あらゆる素材の紙化・バイオマス化を通じた社会・環境・文化への貢献

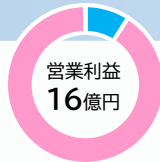
社有林の豊かな自然 製紙・加工の技術
木材資源活用への知見 品質管理のノウハウ
バイオマスエネルギー リサイクルへの知識

コア事業で培った活用資産

将来の事業ポートフォリオ



現状の事業ポートフォリオ



社会への提供価値

地球環境との共生

- 低炭素への貢献
- 自然資本の価値提供
- 資源の有効利用
- 脱プラへの貢献
- 細やかな製品対応、サービス提供

地域・社会との共生

- 文化興隆への支援
- 安全と健康
- 多様な人財の活躍
- 生産性の向上

社会・顧客からのニーズ

- | | | | |
|----------------|---------|-------|------|
| 社会課題 | 気候変動 | 生物多様性 | 資源循環 |
| サプライチェーンマネジメント | デジタル化進展 | 健康安全 | |

7つのマテリアリティ

コーポレートガバナンス、人材戦略

経営理念

ユニークで存在感のある企業集団として、社会と環境に貢献する